

社名：一般財団法人リモート・センシング技術センター（RESTEC）

サービス名：衛星データによる行政農地調査効率化

・ 部署名：ソリューション事業部

・ お問い合わせ先：03-6435-6789 / data@restec.jp

サービス提供可能な制度

- ☐ 中山間地域等直接支払交付金
- ☐ 多面的機能支払交付金
- ☐ 農地利用状況調査（農地パトロール）
- ☐ 水田活用の直接支払交付金
- ☒ 経営所得安定対策
- ☐ その他（ ）

提供サービス

基本料金に含まれないオプションは青文字

- 農地への位置・区画情報のひも付け作業
- 衛星解析による遊休農地や転用の判定
- 衛星解析による作物の判定
- 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
- 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
※GISソフトやタブレット等
- ☐ その他（ ）

費用の目安

参考費用：600万円程度

仕様例

- ・200km²程度の面積
- ・PlanetScope基本料金（8～10回取得可能）
- ・複数作物の判定解析
- ・目視確認用高分解能衛星（1m分解能）3回撮影
- ・WebGISシステム利用（1年間）

提供するサービスの特徴

概要

- ・ 水稻、小麦が作付されている圃場を特定*1
- ・ 解析結果はシェープファイル、Excel、PDFなど、お好きなファイル形式でご用意します
- ・ WebGISツールを使えば閲覧や現地確認も簡単*2

*1 R7年度現在解析可能なのは水稻と小麦のみですが、大豆をはじめとした他作物の特定も挑戦しています

*2 オプションにてご利用いただけます

目視での現地確認
圃場数

80%減少

岐阜県岐阜市での実績

農政推進委員・共済が行う
現地確認作業

0時間

農政推進委員等への
現地確認依頼等事務作業

0時間

ご準備いただくもの

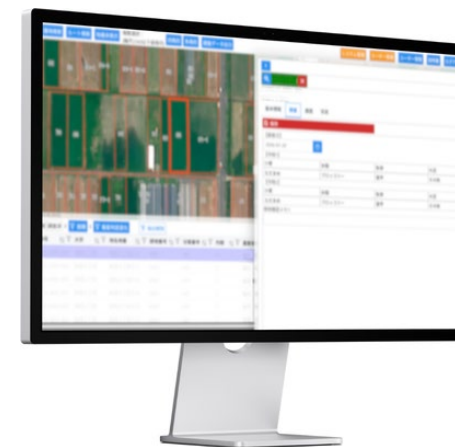
- ・ 台帳データ
- ・ 農地ポリゴン

使用する衛星データ

- ・ PlanetScope（3.7m分解能/光学衛星）

より効率的に農地確認を実施したい皆様へ

PC上でも圃場の状態がよく見える、高解像度光学衛星のNewSat（1m分解能）の同時利用がおすすめです



WebGISツールでの閲覧イメージ

協力：株式会社ニュージャパンレッジ